

令和5年度 第3回 潟上市上下水道事業経営審議会

日 時：令和5年6月26日（月）午前10時00分

会 場：潟上市役所 2階 第1・2会議室

次 第

開 会

議 事

1. 下水道使用料及び使用料体系について

2. その他

閉 会

1. 下水道使用料について

1-1. 下水道事業の財政状況について

令和6年度以降の下水道事業会計の財政試算は【資料2】のとおりです。

令和13年度までは、投資や施設整備にかかる収支の不足分が留保資金を上回るため、資金不足が生じています。この資金不足については、これまで一般会計の補助により解消してきましたが、公営企業は独立採算を原則としていますので、本来使用料収入で賄う必要があります。



1-2. 下水道使用料の改定について

令和14年度には資金不足は解消される見込みですが、使用料算定期間を令和6～10年度の5年間とした場合、資金不足額（一般会計に補助してもらう必要がある額）の平均年額は、約38,852千円となります。

この額を使用料収入で賄おうとする場合、令和4年度使用料ベースで約8.4%の使用料改定が必要となります。

2. 使用料体系について

2-1. 水道と地下水を併用する家庭の下水道使用水量の 認定方法の見直し

【資料3】のとおり、水道と地下水を併用している家庭間で、認定する下水道使用水量に差が大きく生じる場合があります、公平性に欠けると考えられるため、「水道メーターの水量+世帯人数1人当たり1 m^3 」と、「地下水のみの認定水量（世帯人数1人当たり6 m^3 ）」を比較し、水量が多い方を下水道使用水量として認定したいと考えています。

2-2. 基本水量の見直しについて

第1回審議会で説明したとおり、今後は世帯構成の変化により、現在の基本水量（0 m^3 ~10 m^3 ）の範囲内で生活する世帯が増加することが見込まれます。現行の使用料体系では、算定の元となる水道をほとんど使わない家庭と10 m^3 の水量を使用している家庭で料金が同じになり、公平性に欠けます。

そのため、水道料金と同様、基本水量を1 m^3 に変更したいと考えています。



〇令和6年度以降の下水道事業会計の財政試算（現在の使用料体系）

区分	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15
水洗化人口（人）	27,896	27,747	27,600	27,453	27,307	27,162	27,017	26,873	26,731	26,588
年間有収水量（㎡）	2,597,545	2,563,262	2,529,431	2,496,052	2,463,119	2,430,643	2,398,594	2,366,983	2,335,787	2,305,023
汚水処理原価（円）	159	159	159	159	159	159	159	159	159	159
使用料単価（円）	158	158	158	158	158	158	158	158	158	158
企業債残高（千円）	5,147,159	4,767,905	4,391,153	4,027,009	3,685,586	3,347,058	3,022,024	2,718,275	2,481,269	2,258,094

経営の状況

（千円）

区分	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15
事業収益①	960,275	950,345	938,594	928,256	918,473	908,394	899,999	891,849	884,688	877,825
うち										
下水道使用料	410,436	405,036	399,707	394,449	389,261	384,145	379,096	374,116	369,201	364,354
一般会計繰入金	198,919	195,785	191,002	187,836	185,289	182,861	181,588	181,873	182,831	185,920
現金以外の収入（長期前受金戻入）⑤	350,462	349,066	347,427	345,513	343,465	340,930	338,857	335,402	332,198	327,093
その他	458	458	458	458	458	458	458	458	458	458
事業費用②	960,275	950,345	938,594	928,256	918,473	908,394	899,999	891,849	884,688	877,825
うち										
維持管理費	250,101	247,958	245,844	243,758	241,701	239,671	237,669	235,694	233,746	231,825
借入金利息	80,293	73,317	64,835	57,906	51,546	45,520	39,762	34,365	29,324	24,981
現金以外の支出（減価償却費）⑥	629,211	628,400	627,245	625,922	624,556	622,533	621,898	621,120	620,948	620,349
その他	670	670	670	670	670	670	670	670	670	670
差①-② 利益または損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
投資や施設整備のための財源③	290,286	282,013	262,583	241,401	215,295	176,899	125,187	83,767	65,889	57,307
うち										
企業債（借入金）	211,000	201,000	181,000	161,000	141,000	111,000	71,000	41,000	41,000	41,000
一般会計繰入金	79,286	81,013	81,583	80,401	74,295	65,899	54,187	42,767	24,889	16,307
投資や施設整備にかかる費用④	627,014	610,254	582,851	552,689	512,432	483,235	433,586	390,397	330,265	282,375
うち										
建設改良費	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000
企業債償還金	597,014	580,254	552,851	522,689	482,432	453,235	403,586	360,397	300,265	252,375
差③-④ A	△ 336,728	△ 328,241	△ 320,268	△ 311,288	△ 297,137	△ 306,336	△ 308,399	△ 306,630	△ 264,376	△ 225,068
留保資金⑥-⑤ B	278,749	279,334	279,818	280,409	281,091	281,603	283,041	285,718	288,750	293,256
資金不足額 A+B	△ 57,979	△ 48,907	△ 40,450	△ 30,879	△ 16,046	△ 24,733	△ 25,358	△ 20,912	24,374	68,188

※事業収益及び事業費用は、消費税額を除いています。

※汚水処理原価・・・有収水量1㎡当たりの汚水処理に要した費用

※使用料単価・・・有収水量1㎡当たりの下水道使用料

※減価償却費・・・固定資産の取得に要した金額を一定の方法によって各事業年度の費用として配分したもの

※長期前受金戻入・・・固定資産の取得に伴い交付された国庫補助金、一般会計繰入金等を償却見合い分収益化したもの

○水道と地下水を併用する家庭の下水道使用水量の認定方法の見直し

資料3-①

【現行】【5人世帯の例】

(※下水道使用料は現行の体系で算定)

使用区分	認定の方法	下水道使用水量	下水道使用料	説明
①水道のみ使用	検針水量	30m ³	4,840円	水道を30m ³ 使用した場合
②地下水のみ使用	人数(5人)×6m ³	30m ³	4,840円	地下水の使用水量が不明により1人当たり6m ³ で認定
③水道と地下水を併用				
○水道の使用水量が多いケース				
水道	検針水量	28m ³	10,472円	水道をメインで使用している場合、どれだけ地下水を使わなかったとしても地下水分は30m ³ として認定されます。
地下水	人数(5人)×6m ³	30m ³		
認定水量	水道+地下水	58m ³		
○水道の使用水量が少ないケース				
水道	検針水量	2m ³	5,236円	地下水をメインで使用している場合、どれだけ地下水を使用しても地下水分は30m ³ として認定されます。
地下水	人数(5人)×6m ³	30m ³		
認定水量	水道+地下水	32m ³		
③水道と地下水を併用する家庭での差		26m³	5,236円	どちらの使用に偏っているかで、これだけ差が生じます。

【改定案】「水道メーターの水量+世帯人数1人当たり1m³(世帯水量)」と、「地下水のみの認定水量(世帯人数1人当たり6m³)」を比較し、多い方を下水道使用水量として認定する。

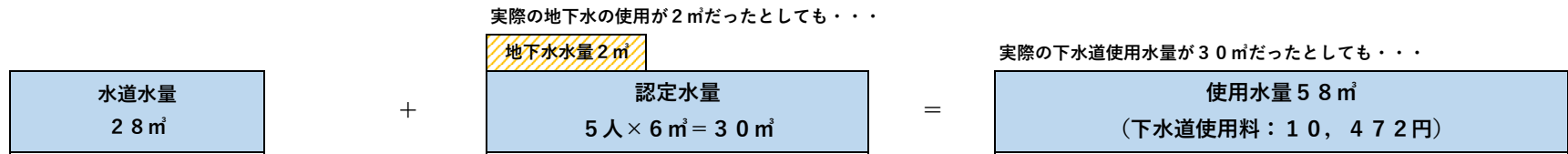
使用区分	認定の方法	下水道使用水量	下水道使用料	説明
③水道と地下水を併用				
○水道の使用水量が多いケース				
A 水道+世帯水量	検針水量+人数(5人)×1m ³	33m ³ ※	5,434円	※水道+世帯水量の下水道使用水量の計算式 検針水量28m ³ +人数5人×1m ³ =33m ³
B 地下水	人数(5人)×6m ³	30m ³		
認定水量	水量が多い方	33m ³		
○水道の使用水量が少ないケース				
A 水道+世帯水量	検針水量+人数(5人)×1m ³	7m ³ ※	4,840円	※水道+世帯水量の下水道使用水量の計算式 検針水量2m ³ +人数5人×1m ³ =7m ³
B 地下水	人数(5人)×6m ³	30m ³		
認定水量	水量が多い方	30m ³		
③水道と地下水を併用する家庭での差		3m³	594円	

○ 5人世帯で水道水と地下水を併用している例

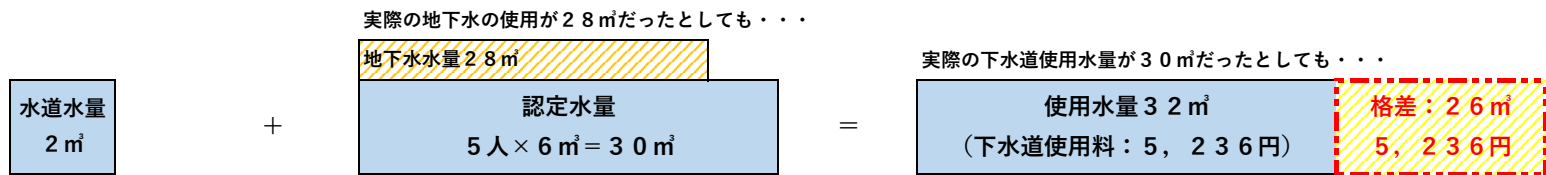
資料3-②

【現行】 水道メーターの水量 + 世帯人数1人当たり6㎡の水量 = 下水道使用水量

(例1)

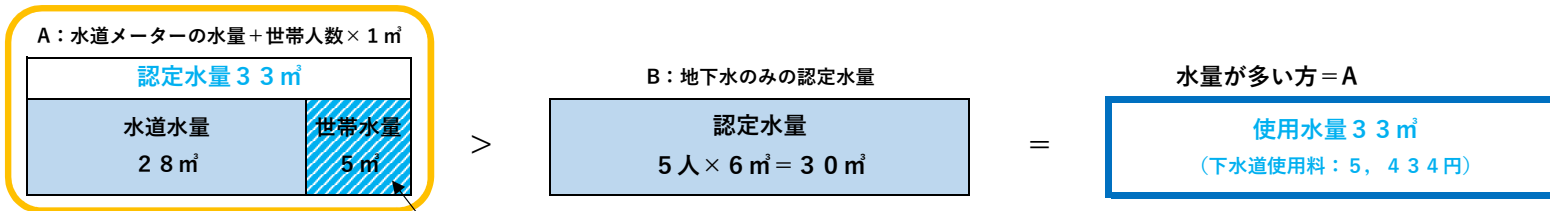


(例2)



【改定案】 「水道メーターの水量 + 世帯人数1人当たり1㎡の水量（世帯数量）」と「地下水のみの認定水量」を比較しどちらか多い方 = 下水道使用水量

(例1の改定案)



(例2の改定案)



○使用料体系の見直しサンプル①（改定率8.4%）

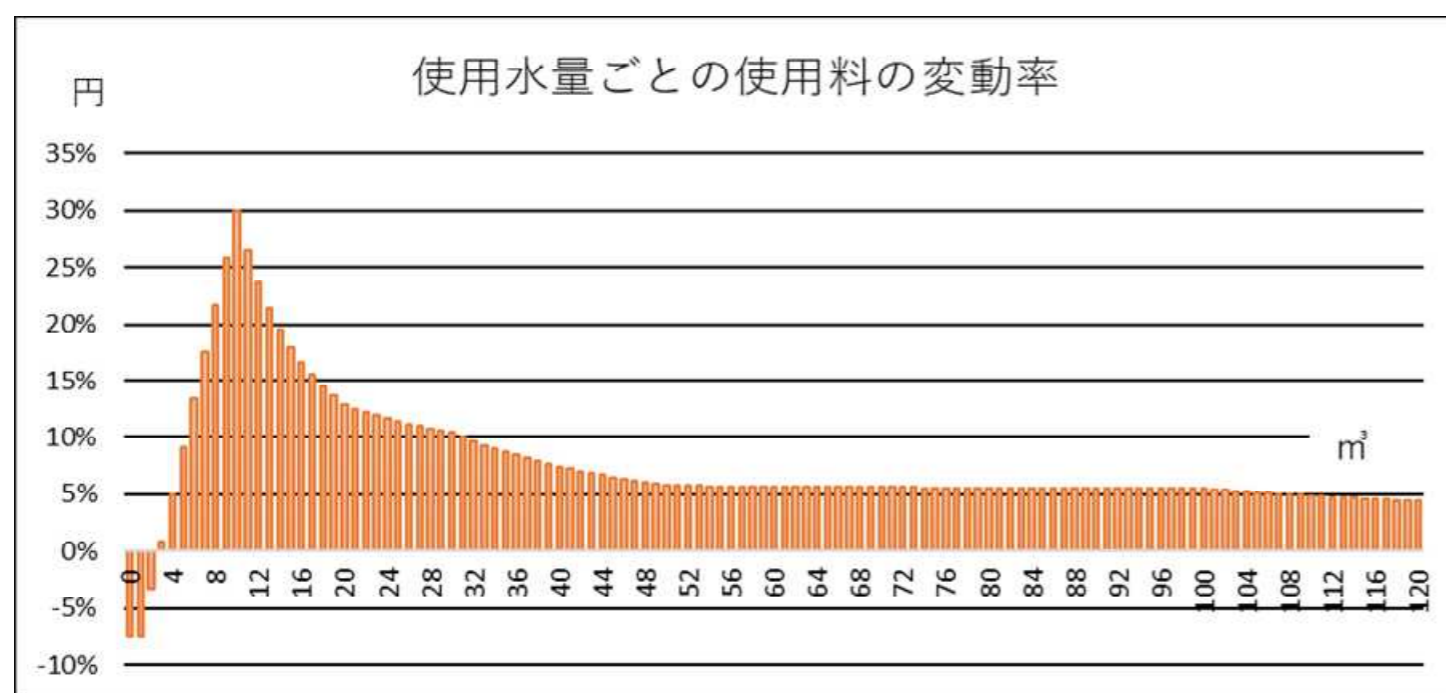
税込み（円）

基本料金及び水量		現行料金	改定後料金	改定差額
（一般、温泉・プール共通）基本料金		1,320	1,221	-99
一般 従量使用料	2～10m ³	0	55	55
	11～20m ³	176	176	0
	21～30m ³	176	187	11
	31～50m ³	198	198	0
	51～100m ³	209	220	11
	101m ³ ～	242	242	0
温泉・プール 従量使用料	2～10m ³	0	55	55
	11m ³ ～	99	99	0

※併用家庭の使用料を改定した場合の差額を含み、改定率を0.0%とした場合

税込み（円）

水量（m ³ ）	現行料金	改定後料金	差額	変動率
0	1,320	1,221	-99	-8%
1	1,320	1,221	-99	-8%
2	1,320	1,276	-44	-3%
3	1,320	1,331	11	1%
4	1,320	1,386	66	5%
5	1,320	1,441	121	9%
6	1,320	1,496	176	13%
7	1,320	1,551	231	18%
8	1,320	1,606	286	22%
9	1,320	1,661	341	26%
10	1,320	1,716	396	30%
11	1,496	1,892	396	26%
12	1,672	2,068	396	24%
13	1,848	2,244	396	21%
14	2,024	2,420	396	20%
15	2,200	2,596	396	18%
16	2,376	2,772	396	17%
17	2,552	2,948	396	16%
18	2,728	3,124	396	15%
19	2,904	3,300	396	14%
20	3,080	3,476	396	13%
21	3,256	3,663	407	13%
22	3,432	3,850	418	12%
23	3,608	4,037	429	12%
24	3,784	4,224	440	12%
25	3,960	4,411	451	11%
26	4,136	4,598	462	11%
27	4,312	4,785	473	11%
28	4,488	4,972	484	11%
29	4,664	5,159	495	11%
30	4,840	5,346	506	10%
31	5,038	5,544	506	10%
32	5,236	5,742	506	10%
33	5,434	5,940	506	9%
34	5,632	6,138	506	9%
35	5,830	6,336	506	9%
50	8,800	9,306	506	6%
100	19,250	20,306	1,056	5%
200	43,450	44,506	1,056	2%



○使用料体系の見直しサンプル②（改定率0.0%）

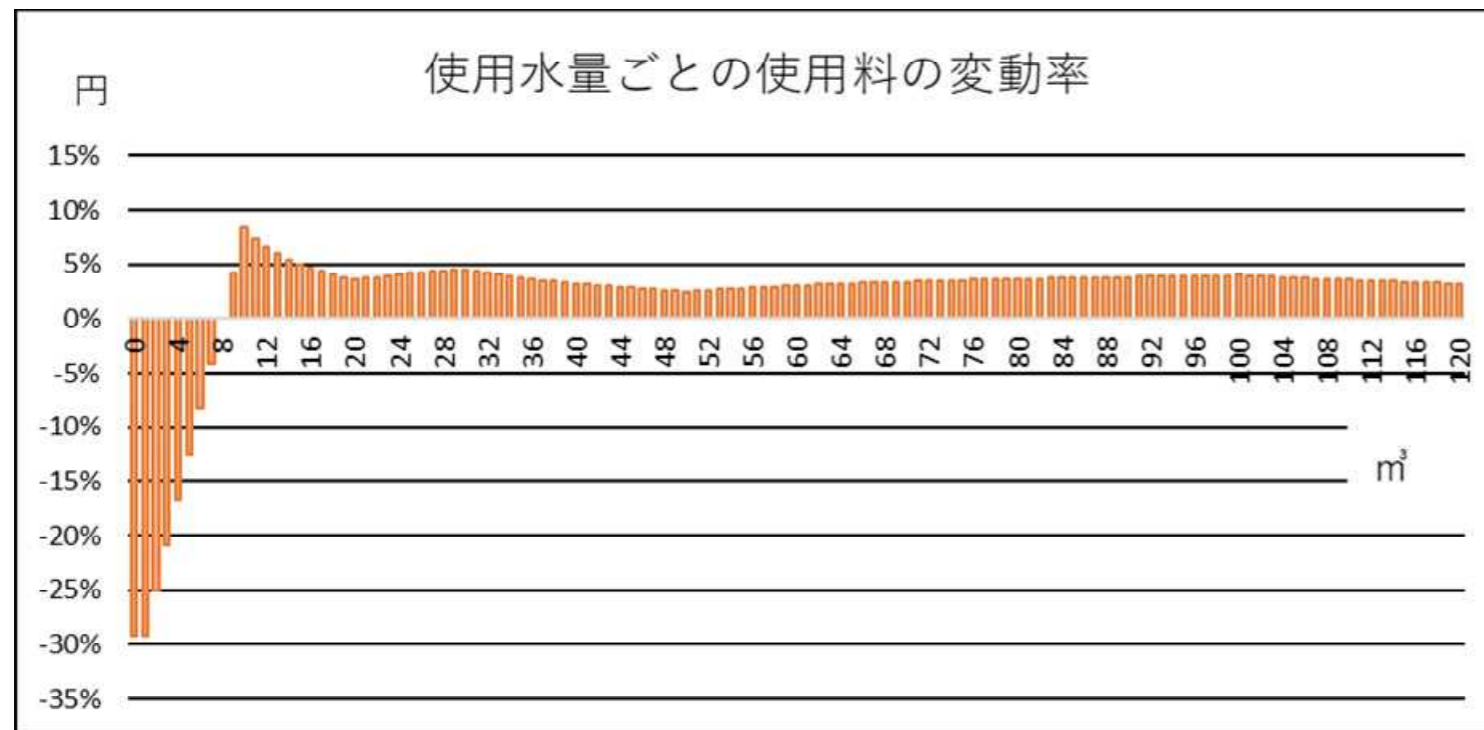
税込み（円）

基本料金及び水量		現行料金	改定後料金	改定差額
（一般、温泉・プール共通）基本料金		1,320	935	-385
一般 従量使用料	2～10m ³	0	55	55
	11～20m ³	176	176	0
	21～30m ³	176	187	11
	31～50m ³	198	198	0
	51～100m ³	209	220	11
	101m ³ ～	242	242	0
温泉・プール 従量使用料	2～10m ³	0	55	55
	11m ³ ～	99	99	0

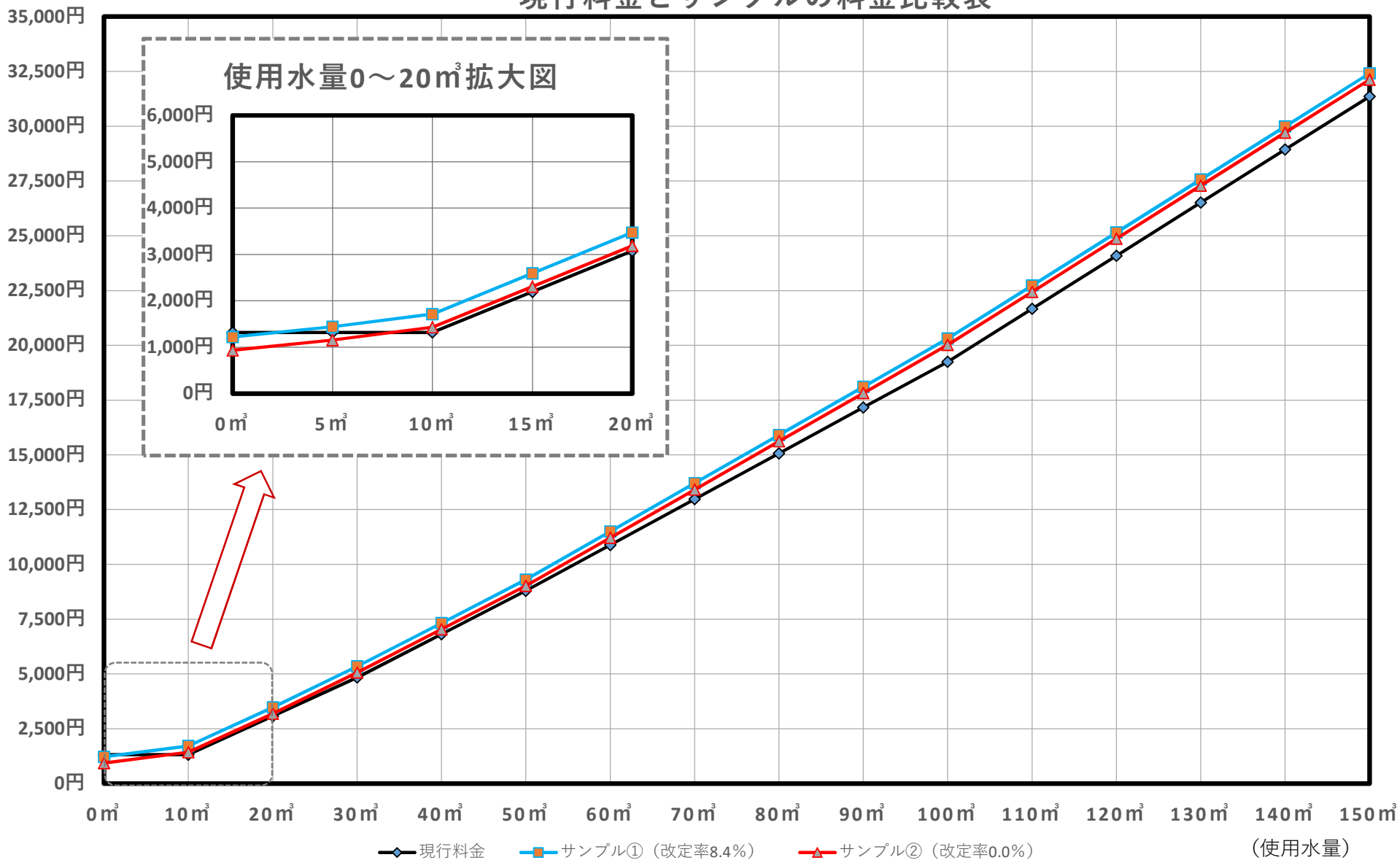
税込み（円）

水量（m ³ ）	現行料金	改定後料金	差額	変動率
0	1,320	935	-385	-29%
1	1,320	935	-385	-29%
2	1,320	990	-330	-25%
3	1,320	1,045	-275	-21%
4	1,320	1,100	-220	-17%
5	1,320	1,155	-165	-13%
6	1,320	1,210	-110	-8%
7	1,320	1,265	-55	-4%
8	1,320	1,320	0	0%
9	1,320	1,375	55	4%
10	1,320	1,430	110	8%
11	1,496	1,606	110	7%
12	1,672	1,782	110	7%
13	1,848	1,958	110	6%
14	2,024	2,134	110	5%
15	2,200	2,310	110	5%
16	2,376	2,486	110	5%
17	2,552	2,662	110	4%
18	2,728	2,838	110	4%
19	2,904	3,014	110	4%
20	3,080	3,190	110	4%
21	3,256	3,377	121	4%
22	3,432	3,564	132	4%
23	3,608	3,751	143	4%
24	3,784	3,938	154	4%
25	3,960	4,125	165	4%
26	4,136	4,312	176	4%
27	4,312	4,499	187	4%
28	4,488	4,686	198	4%
29	4,664	4,873	209	4%
30	4,840	5,060	220	5%
31	5,038	5,258	220	4%
32	5,236	5,456	220	4%
33	5,434	5,654	220	4%
34	5,632	5,852	220	4%
35	5,830	6,050	220	4%
50	8,800	9,020	220	3%
100	19,250	20,020	770	4%
200	43,450	44,220	770	2%

※併用家庭の使用料を改定した場合の差額を含み、改定率を0.0%とした場合



現行料金とサンプルの料金比較表



○秋田県内13市の下水道使用料の状況（令和4年4月現在）

資料5

（単位：円、税込）

	基本 水量	使用水量									20㎡あたり の順位
		0㎡	5㎡	10㎡	15㎡	20㎡	25㎡	30㎡	35㎡	40㎡	
湯沢市	6	1,327	1,327	2,023	2,893	3,763	4,688	5,613	6,538	7,463	1
鹿角市	10	1,650	1,650	1,650	2,530	3,410	4,345	5,280	6,215	7,150	2
能代市	0	550	1,001	1,751	2,576	3,401	4,226	5,051	5,953	6,855	3
由利本荘市	0	523	1,148	1,773	2,553	3,333	4,218	5,103	5,988	6,873	4
男鹿市	10	1,650	1,650	1,650	2,475	3,300	4,180	5,060	5,940	6,820	5
大仙市	10	1,540	1,540	1,540	2,380	3,220	4,060	4,900	5,790	6,680	6
大館市	10	1,540	1,540	1,540	2,365	3,190	4,070	4,950	5,830	6,710	7
横手市	5	770	770	1,540	2,359	3,179	3,969	4,917	5,835	6,754	8
秋田市	10	1,122	1,122	1,122	2,117	3,113	4,108	5,104	6,347	7,590	9
潟上市	10	1,320	1,320	1,320	2,200	3,080	3,960	4,840	5,830	6,820	10
北秋田市	10	1,430	1,430	1,430	2,200	2,970	3,795	4,620	5,500	6,380	11
仙北市	5	770	770	1,320	2,035	2,750	3,520	4,290	5,115	5,940	12
にかほ市	10	1,210	1,210	1,210	1,925	2,640	3,465	4,290	5,115	5,940	13

○【資料4】のサンプル

	基本 水量	使用水量									20㎡あたり の順位
		0㎡	5㎡	10㎡	15㎡	20㎡	25㎡	30㎡	35㎡	40㎡	
①改定率8.4%	1	1,221	1,441	1,716	2,596	3,476	4,411	5,346	6,336	7,326	2
②改定率0.0%	1	935	1,155	1,430	2,310	3,190	4,125	5,060	6,050	7,040	7